

議案第 32 号

令和 4 年度朝来市下水道事業会計補正予算（第 1 号）について

令和 4 年度朝来市下水道事業会計補正予算（第 1 号）を別冊のとおり定めるものとする。

令和 4 年 3 月 14 日提出

朝来市長 藤 岡 勇

提案理由要旨

令和 4 年度朝来市下水道事業会計の収益的収入の現計予算額（現在、議会上程中の予算案）は、1,365,753 千円ですが、これから営業外収益を 125 千円減額し、総額を 1,365,628 千円とするものです。また、収益的支出の現計予算額は、1,143,650 千円ですが、総係費を 698 千円減額し、総額を 1,142,952 千円とするものです。

補正の内容は、期末手当支給率の改定に伴う職員人件費の減額及び他会計からの負担金の変更をしようとするものです。

令和4年度

下水道事業会計補正予算書
(第1号)

兵庫県朝来市

令和4年度朝来市下水道事業会計補正予算書(第1号)

(総 則)

第1条 令和4年度朝来市下水道事業会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出の補正)

第2条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額は、次のとおり定める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 下水道事業収益	1,365,753 千円	△ 125 千円	1,365,628 千円
第2項 営業外収益	989,039 千円	△ 125 千円	988,914 千円
支 出			
第1款 下水道事業費用	1,143,650 千円	△ 698 千円	1,142,952 千円
第1項 営業費用	1,036,055 千円	△ 698 千円	1,035,357 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第3条 予算第7条中「33,562千円」を「32,864千円」に改める。

(他会計からの負担金の補正)

第4条 予算第8条中「760,193千円」を「760,068千円」に改める。

令和4年3月14日提出

兵庫県朝来市長 藤 岡 勇

令和4年度朝来市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業収益			千円 1,365,753	千円 △ 125	千円 1,365,628	
	2 営業外収益		989,039	△ 125	988,914	
		2 他会計負担金	496,172	△ 125	496,047	
合 計			1,365,753	△ 125	1,365,628	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用			千円 1,143,650	千円 △ 698	千円 1,142,952	
	1 営業費用		1,036,055	△ 698	1,035,357	
		4 総 係 費	71,417	△ 698	70,719	
合 計			1,143,650	△ 698	1,142,952	

令和4年度下水道事業 補正予算予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	332,723		
	(2) 他会計負担金	10,689		
	(3) その他営業収益	<u>27</u>	343,439	
2	営業費用			
	(1) 管渠費用	53,541		
	(2) ポンプ場費	9,717		
	(3) 処理場費	233,428		
	(4) 総係費	67,839		
	(5) 減価償却費	623,958		
	(6) 資産減耗費用	14,300		
	(7) その他営業費用	<u>25</u>	<u>1,002,808</u>	
	営業損失			659,369
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	845		
	(2) 他会計負担金	496,047		
	(3) 長期前受金戻入	492,021		
	(4) 雑収	<u>773</u>	989,686	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	78,961		
	(2) 雑支出	<u>11,570</u>	<u>90,531</u>	<u>899,155</u>
	経常利益			239,786
5	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>4,545</u>	<u>4,545</u>	<u>4,545</u>
6	予備費			
	(1) 予備費	<u>2,727</u>	<u>2,727</u>	<u>2,727</u>
	当年度純利益			232,514
	前年度繰越利益剰余金			<u>214,916</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>447,430</u></u>

令和4年度朝来市下水道事業 補正予算予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

資 産 の 部		(単位:千円)	
1	固定資産		
(1)	有形固定資産		
イ	土地	897,002	
ロ	建物	1,302,607	
	減価償却累計額	<u>154,541</u>	1,148,066
ハ	構築物	15,613,026	
	減価償却累計額	<u>1,891,207</u>	13,721,819
ニ	機械及び装置	1,937,926	
	減価償却累計額	<u>532,827</u>	1,405,099
ホ	車両運搬具	1,184	
	減価償却累計額	<u>967</u>	217
ヘ	工具器具及び備品	211	
	減価償却累計額	<u>0</u>	211
ト	その他有形固定資産	105,820	
	減価償却累計額	<u>24,449</u>	81,371
チ	建設仮勘定		<u>9,091</u>
	有形固定資産合計		17,262,876
(2)	無形固定資産		
イ	ソフトウェア	<u>4,881</u>	
	無形固定資産合計		<u>4,881</u>
	固定資産合計		17,267,757
2	流動資産		
(1)	現金預金		1,140,154
(2)	未収金	37,291	
イ	貸倒引当金	<u>6,540</u>	<u>30,751</u>
	流動資産合計		<u>1,170,905</u>
	資産合計		<u><u>18,438,662</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良企業債	<u>2,620,990</u>	
	企業債合計		2,620,990
	固定負債合計		2,620,990
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良企業債	<u>641,325</u>	
	企業債合計		641,325
	(2) 未払金		39,339
	(3) 引当金		
	イ 賞与引当金	2,089	
	ロ 法定福利費引当金	<u>408</u>	
	流動負債合計		<u>2,497</u>
			683,161
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金		13,483,736
	(2) 収益化累計額		<u>1,990,218</u>
	繰延収益合計		11,493,518
	負債合計		<u>14,797,669</u>
	資 本 の 部		
6	資本金		
	(1) 自己資本金		<u>1,647,336</u>
	資本金合計		1,647,336
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 国県補助金	<u>448,501</u>	
	資本剰余金合計		448,501
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	234,809	
	ロ 建設改良積立金	862,917	
	ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>447,430</u>	
	利益剰余金合計		<u>1,545,156</u>
	剰余金合計		1,993,657
	資本合計		<u>3,640,993</u>
	負債資本合計		<u>18,438,662</u>

令和4年度朝来市下水道事業会計 補正予算予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	232,514
	減価償却費	623,958
	固定資産除却費	14,300
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 6
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 6
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	158
	長期前受金戻入	△ 492,021
	受取利息及び配当金	△ 845
	支払利息	78,961
	未収金の増減額 (△は増加)	2,375
	未払金の増減額 (△は減少)	3,935
	小計	463,323
	利息及び配当金の受取額	845
	利息の支払額	△ 78,961
	業務活動によるキャッシュ・フロー	385,207
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得による支出	△ 140,909
	国庫補助金による収入	49,399
	受益者負担金による収入	30,440
	未収金等の債務の増減額 (△は増加)	35
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 61,035
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	89,500
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 665,168
	他会計負担金による収入	253,332
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 322,336
4	現金預金の増加額	1,836
5	現金預金の期首残額	1,138,318
6	現金預金の期末残高	1,140,154

補 正 予 算 説 明 書

収益の収入及び支出明細書

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説	明
						区 分	金 額		
下水道 事業収益			1,365,753	△ 125	1,365,628				
	営業外 収益		989,039	△ 125	988,914				
		他会計 負担金	496,172	△ 125	496,047	他会計負担金	△ 125	人件費分繰入金	
合 計			1,365,753	△ 125	1,365,628				

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	比 較	節		説	明
						区 分	金 額		
下水道 事業費用			1,143,650	△ 698	1,142,952				
	営業費用		1,036,055	△ 698	1,035,357				
		総 係 費	71,417	△ 698	70,719	職 員 手 当	△ 453	期末手当	
						法 定 福 利 費	△ 88	職員共済組合負担金	
						賞 与 引 当 金 繰 入	△ 128	賞与引当金繰入額	
						法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入	△ 29	法定福利費引当金繰入額	
合 計		1,143,650	△ 698	1,142,952					

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

(単位 千円)

区 分	一般職 (人)	給 与 費					法 定 福 利 費	合 計	備 考	
		報 酬	給 料	職 員 手 当	其 他 の 手 当	計				
補正後	損益勘定支弁職員	4		16,433	8,591	2,548	27,572	5,292	32,864	
	資本勘定支弁職員									
補正前	損益勘定支弁職員	4		16,433	9,172	2,548	28,153	5,409	33,562	
	資本勘定支弁職員									
比 較	損益勘定支弁職員	0		0	△ 581	0	△ 581	△ 117	△ 698	
	資本勘定支弁職員									

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	休 日 勤 務 手 当
	本 年 度	660			158		600	
	前 年 度	660			158		600	
	比 較	0			0		0	

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	夜 間 勤 務 手 当	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	期 末 勤 勉 手 当
	本 年 度			984		6,189
	前 年 度			984		6,770
	比 較			0		△ 581

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位 千円)

区 分	一般職 (人)	給 与 費					法 定 福 利 費	合 計	備 考	
		報 酬	給 料	職 員 手 当	其 他 の 手 当	計				
本 年 度	損益勘定支弁職員	4		16,433	8,591	2,548	27,572	5,292	32,864	
	資本勘定支弁職員									
前 年 度	損益勘定支弁職員	4		16,433	9,172	2,548	28,153	5,409	33,562	
	資本勘定支弁職員									
比 較	損益勘定支弁職員	0		0	△ 581	0	△ 581	△ 117	△ 698	
	資本勘定支弁職員									

職員手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務手当	休日勤務手当
	本年度	660			158		600	
	前年度	660			158		600	
	比較	0			0		0	

職員手当の内訳	区分	夜間勤務手当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特別勤務手当	期末勤勉手当
	本年度			984		6,189
	前年度			984		6,770
	比較			0		△ 581

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	0	給与改定に伴う増減分	0		
		昇給に伴う増加分	0		
		その他の増減分	0		
職員手当	△ 581	制度改正に伴う増減分	△ 581	期末手当 △581 支給率の改定(0.15月減)と令和3年度引下げ相当額分	
		その他の増減分	0		

(3) 給料及び職員手当の状況
オ 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	2.150	2.150	4.30	有	
補正前	2.225	2.225	4.45	有	
国の制度	2.150	2.150	4.30	有	